

Bluetooth®ヘッドセット (両耳・デュアルマイク) 取扱説明書

この度は、Bluetoothヘッドセット(両耳・デュアルマイク)【400-BTSHO26BK】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①ヘッドセット…1台
- ②充電用USBケーブル…1本 (USB A オナーType-C オス)
- ③イヤークリップ(交換用)…2個
- ④取扱説明書・保証書…2冊 (本書)…1部

※欠品や破損があった場合は、**最悪(400-BTSHO26BK)**と上記の番号(①~④)と名称(充電用USBケーブルなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本ページに記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が発生した場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が上記以外の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部原因による故障及び損傷の場合。
 - 誤操作や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負いません。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または損傷については補償いたしません。
- 本製品は医療機器、電子設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備やシステムなどの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理・故障品を郵送、またはご持参される場合の送料費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本語版に限りご有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-BTSHO26BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日			

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

Ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区北町 1-10-1
TEL:086-223-5680 FAX:086-235-2381

CD/C/KSD/NE

1 使用手順

詳細は各項目をご覧ください。

準備する

ヘッドセットを充電し、電源をONにします。

➡ **5 ご使用前に**

接続する

パソコンなど接続機器の電源を入れOSを起動し、ペアリング(接続)作業を行ってください。

➡ **6 機器とのペアリング(接続)方法**

使用する

ペアリング(接続)が完了するとヘッドセットを使用できるようになります。装着方法などを確認の上、ご使用ください。

➡ **5 ご使用前に** | **装着方法**

➡ **1.1 LED-各種操作について**

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車の運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。運転以外にも、路側や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音に聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因となります。使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音があると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺さるような大きな音で長時間聴くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に熱入しやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および有害電磁波の原因となります。
- 内部を開きますと、故障や感電事故の原因となります。内部に触れることは絶対にやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに濡れた手が入らないでください。感電の原因となります。
- 本製品を使用中に火災が起きた場合は、すぐに使用を中止してください。
- ベアメーカークラスの高性能機器を使用している方は、個別に箱の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

Bluetoothヘッドセットについてのご案内

- 本製品を使用したことにより生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場や家庭での使用を目的としています。本に記載されていない以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に関与する機器または自動的に調律するシステム、高い安全性や信頼性が求められる条件下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性を要求される機器や電算機システムなど直接または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必ず以上で長時間の充電をしないでください。
- 電池(内蔵リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。十分に充電した電池で使用時間が短くなることで、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期使用しなかつた場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が壊れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わった必ずケーブルを取出してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器等のほか、工業の製造ライン等で使用されている移動体利用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が適用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体利用の構内無線局及び特定小電力無線局が設置されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体利用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に金属コンクリートや人間の身体(抱擁した状態)などを探むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホンヘッドセットスピーカーなどの音楽・音機器とマウスキーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い場所を使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を生じ、通信速度が低下したり通信不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに近くで通信できない場合は、使用場所を変更してください。

2.特長

- 通話用マイクとノイズキャンセル用マイクの2つを搭載し、周囲のノイズを抑制し自分の声を綺麗に相手に伝えます。
- 口元にマイクがくるので、大きな声を出さなくてもしっかりと自分の声を拾ってくれます。
- USB(有線)接続でも使用可能。バッテリーが切れた時やBluetoothでの接続が難しい場合でも安心して使えます。
- 長時間バッテリー搭載で約24時間の連続使用が可能です。長時間の会議でもバッテリー切れの心配なく安心して使用できます。
- 大型の柔らかいイヤークリップとヘッドバンドで長時間の使用でも疲れないです。
- 交換用イヤークリップ付きで長くお使いいただけます。

デバイス名	400-BTSHO26BK	※/スキーを開けた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。
-------	----------------------	------------------------------------

3.仕様

<Bluetooth仕様>	
適合規格	Bluetooth Ver.5.1 ※Bluetooth Ver.5.0/4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
周波数範囲	2402~2.480GHz
伝送方式	GFSK 対応コーデック SBC
マルチポイント対応	対応 通信距離最大約10m ※理論値です。
送信出力	Class2 ※Class1の機器との接続も可能です。
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP
Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。	
<その他仕様>	
サイズ・重量	ヘッドセット/ 約W171×D66×H186mm 約145g
電源	内蔵リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約2時間
連続使用最大時間	連続通話/約25時間、連続音楽再生/約45時間、連続待受け/約168時間
再生周波数帯域	20~20,000Hz
マイク感度	-39dB±1dB(OdB=1V/ubar at 1kHz)
マイク指向性	全指向性
ノイズキャンセル	デュアルマイク+cvc8.0
D S P 対応	
充電コネクタ	USB Type-C
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン/携帯電話/パソコン/オーディオ機器 ※HFP/HSP(リクスプリー-通話機能)に対応していること。 ※音質向上の場合は、A2DP(音源再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。

*実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

4.各部の名称とはたらき

①ヘッドセット

- 1 ヘッドバンド
- 2 「+」ボタン
- 3 「-」ボタン
- 4 LED(ヘッドセット)
- 5 MFBボタン
- 6 通話マイク
- 7 ノイズキャンセル用マイク
- 8 マイクミュートボタン
- 9 充電ポート(Type-Cポート)

名称	機能
1 ヘッドバンド	長さの調節ができます。
2 「+」ボタン	押し方により音量を上げなど、様々な操作ができます。
3 「-」ボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
4 LED(ヘッドセット)	操作によるLEDが点灯します。
5 MFBボタン	押し方により電源のON-OFF、電話に出る-切るなど、様々な操作ができます。
6 通話マイク	通話用のマイクです。
7 ノイズキャンセル用マイク	通話時のノイズキャンセル用マイクです。
8 マイクミュートボタン	短押しするとこちらの音声を手元に聞こえなくなります。
9 充電ポート(Type-Cポート)	付属の充電用USBケーブルを挿してヘッドセットを充電できます。

*ボタン操作とLEDについて詳しくは「1.1 LED-各種操作について」をご覧ください。

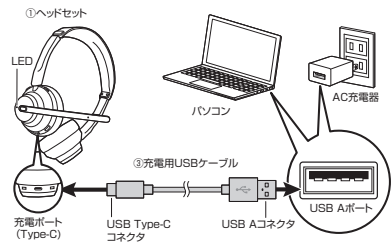
- 1 充電ポートに水が入らないようにしてください。

5 ご使用になる前に

- 1 はじめてご使用になるときは必ず充電を行ってください。
- ヘッドセットのLEDが赤色点灯から消灯するまで充電してください。
 - 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

充電方法

- 下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。
- 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。充電中はヘッドセットのLEDが赤く点灯します。
- ヘッドセットのLEDが赤色から消灯したら充電完了です。



電源のON-OFF

MFBボタンで操作する

MFBボタンを約3秒間長押しするとヘッドセット電源がON-OFFできます。

MFBボタン

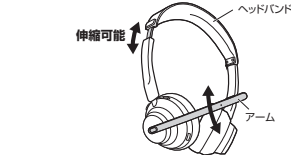
LED

- 電源ON/緑色点滅
- 電源OFF/赤色点滅-消灯

- 1 接続しない状態で約10分経過すると、自動で電源がOFFになります。

装着方法

ヘッドバンドの長さを調整して顔に合わせてください。アームは位置を変えられます。



顔に合わせて伸縮可能

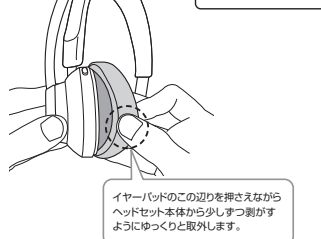
マイク的位置を調整できる

イヤークリップの交換方法

イヤークリップの取外し

- 1 イヤークリップを外してください。

交換方法を動画で確認!

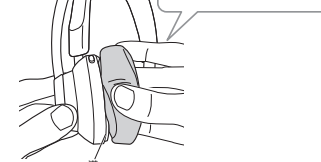


イヤークリップの取付け

- 2 交換するイヤークリップを取付けます。イヤークリップの③部分をヘッドセットの溝部分に少しずらすはめ込んでください。



イヤークリップの③部分をヘッドセットの溝部分に少しずらすはめ込みながら取付けていきます。



③部分をヘッドセットの溝部分に360°差し込み、取付け完了です。

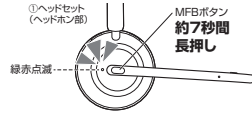
6 機器とのペアリング(接続)方法

本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(接続)を行う必要があります。

Windowsとの接続例

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用している場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

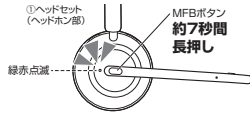
- ①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



macOSとの接続例

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お手持ちのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

- ①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



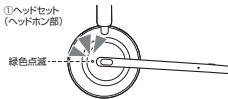
- ②アップルメニュー→「システム環境設定」を選択してください。
- ③Bluetoothを選択してください。



- ④400-BTSH026BKを選び「接続」を選択してください。
- ⑤接続が完了すると下の画面になります。



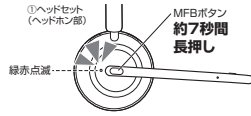
- ⑥ヘッドセットのLEDが緑色点滅になり、ペアリング(接続)完了です。



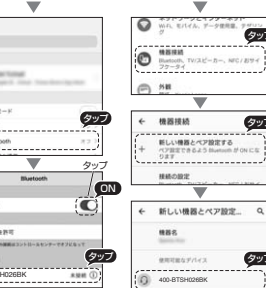
スマートフォンとの接続例

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

- ①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



- ②スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「400-BTSH026BK」を選択してください。

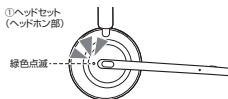


※機種により、パスキーを入力する場合があります。パスキーを聞かれた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

- ③接続が完了すると下の画面になります。



- ④ヘッドセットのLEDが緑色点滅になり、ペアリング(接続)完了です。



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。※その他の操作は「11.LED・各種操作について」をご覧ください。

マイク音量、ヘッドセット音量の調整方法

- ①アップルメニュー→「システム環境設定」を選択してください。



- ②「サウンド」を選択してください。



- ③「出力」から「400-BTSH026BK」を選び左右の音量、バランスを調整してください。



- ④「入力」から「400-BTSH026BK」を選び左右の音量、バランスを調整してください。



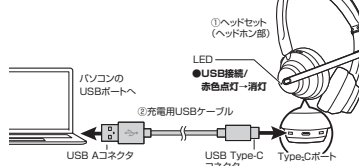
7.各機器との接続について

一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。ただし、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(リンスフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

- ①同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(リンスフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

8.USB接続する

- ①本製品のType-Cポートに充電用USBケーブルを挿してパソコンと接続します。パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動を待たせます。
- ②MFBボタンを押し、本製品の電源をONにしてください。パソコンのUSBポートに接続するだけで自動的にドライバーがインストールされます。
- ③電源ON(Bluetooth接続状態)から、USBケーブルを挿してパソコンに接続しても使用できます。
- ④「400-BTSH026BK」と認識され、本製品を使用できます。



9.【例】ZoomやTeamsでの設定(Windows)

■ Zoomの場合

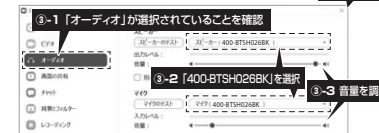
- ①Zoomミーティング画面を開き、ツールを動かして画面下にメニューバーを表示させてください。



- ②「I」または「M」の横の「A」をクリックして表示されたメニューから「オーディオ設定...」をクリックしてください。



- ③下のように「オーディオ」の「スピーカー」と「マイク」の中からそれぞれ「400-BTSH026BK」を選択し、音量を調整してからメニューを閉じてください。



これでZoomの設定は完了です。

■ Teamsの場合

- ①Teamsのメイン画面右上にある...ボタンをクリックします。
- ②設定をクリックします。



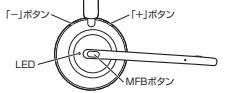
- ③「デバイス」を開いて「スピーカー」のデバイスリスト(プルダウン)から「400-BTSH026BK」を選択します。
- ④「マイク」のデバイスリスト(プルダウン)から「400-BTSH026BK」を選択し、「マイクの設定を自動的に調整する」をONにしてください。



これでTeamsの設定は完了です。

10.LED・各種操作について

- ①ヘッドセット(ヘッドホン部)



基本操作

動作・状態	操作方法	アナウンス	LED表示
電源 ON	電源OFFの状態でもMFBボタンを約3秒間長押し	Power ON	緑色点滅
電源 OFF	電源ONの状態でもMFBボタンを約3秒間長押し	Power OFF	赤色点滅-消灯
ペアリングモード	電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押し	Pairing	緑赤交互点滅
ペアリング接続成功	-	Connected	緑色点滅
機器と未接続時	-	Disconnected	緑赤交互点滅
音量調節	「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し	-	-
充電時	-	-	赤色点滅
充電完了	-	-	消灯
電池残量低下	-	Battery Low	赤色点滅
初期化	電源ONの状態でもMFBボタンと「+」ボタンを約5秒間長押し	-	緑赤交互点滅

電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回短押し	緑色点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回短押し	
着信拒否	着信中にMFBボタンを約2秒間長押し	-
マイクミュート	マイクミュートボタンを短押し	-
リダイヤル	電話との接続時にMFBボタンを2回短押し	-

※リダイヤル以外で電話をかける場合はスマートフォン携帯電話画面で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
再生一時停止	MFBボタンを1回短押し	緑色点滅
曲戻し	音楽再生中に「+」ボタンを長押し	
曲送り	音楽再生中に「-」ボタンを長押し	
音楽再生中	-	

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

11.よくある質問

- 接続やペアリング(接続)が突然できなくなりました。 → ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング接続を行ってください。
- ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合) → ①「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンド」→「オーディオデバイス」を開いてください。(パソコンの場合) ②「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。 ③「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
- 音楽がモノラルのように低い音量で再生される。 → HSPを介して接続されている可能性があります。お手持ちのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。
- ヘッドセットと接続機器の通信距離は? → 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
- 他のBluetooth使用例によって通信内容を傍受されますか? → いいえ。ペアリング(接続)によって通信が保護されます。
- 使用した後にペアリング(接続)作業をする必要がありますか? → いいえ。基本的に初回だけです。電源を切ってもペアリング(接続)の設定は残ります。機器によっては再度ペアリング(接続)を行ってください。
- 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか? → 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
- ヘッドセットから雑音が入ります。 → 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。